



お知らせ

児童手当の制度改正に伴う手続きは3月末までに！

10月分からの児童手当の制度改正に伴う手続きがお済みでない人は、期限までに必要な手続きを行ってください。

■ 認定請求書

- ・所得超過により支給対象外となっている人
- ・中学生以下の子を養育しておらず、高校生年代の子を養育している人

■ 監護相当・生計費の負担に関する確認書

大学生年代の子を含めて3子以上の子を養育している人 ※確認書の提出が無い場合、多子加算は行いません。

※下記期限までに申請いただいた場合は、6年10月分から支給します。期限を過ぎると、遡って支給はできませんのでご注意ください。

申請 = 3月31日までに、電子申請(右記2次元コード)、窓口、郵送のいずれか



子ども家庭課 電話 559-5072 FAX 563-3611
市役所本庁舎2階

助成

ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)予防接種の償還払い 3月末で終了

市では、HPVワクチン接種の勧奨差し控えにより接種の機会を逃し、自己負担で接種した人を対象に、令和4年から償還払い(払い戻し)を実施しています。申請期限が近づいてますので、まだの人はお急ぎください。

対象者 = 令和4年4月1日時点で三田市に住民登録がある平成9年4月2日～17年4月1日生まれの女性

対象ワクチン = サーバリックス(2価)またはガーダシル(4価)

申請期限 = 3月31日まで

必要書類 = 接種済証または母子健康手帳の写し、領収証の原本(紛失の場合は償還額に上限あり)

子ども政策課 総合福祉保健センター2階
電話 559-5701 FAX 559-5705

お知らせ

新小学1年生・中学1年生へ就学通知書を送付しました

4月に新1年生になる子どもの保護者の皆さんへ、入学期日と就学すべき小・中学校を指定した「就学通知書」を1月下旬に郵送しました。住所などに変更がある場合は、手続きの時に市民課でお渡しします(変更の時期によっては後日発送)。

問い合わせ = 学校教育課 (559-5136 FAX 559-6400)

※通知書が届かない場合はご連絡ください

講座

カモンキッズ「たのしい大工さん」フラワースタンド作り



自分だけの「フラワースタンド」を楽しく作ってみよう

日時 = 3月2日(日)10時～12時

場所 = 有馬富士自然学習センター

対象・定員・費用 = 小学生 / 15人(多数の場合抽選) / 1,000円

申し込み・問い合わせ = 2月20日までに、申し込みフォーム(右記2次元コード)、高齢者支援課(559-1587 FAX 563-7776)



講座

カモンキッズ「料理教室」



焼きドーナツとハート型のチョコをおいしく作ってみよう!

日時 = 2月16日(日)10時～12時

場所 = さんだ市民センター

対象・定員・費用 = 小学生 / 16人(多数の場合抽選) / 600円

申し込み・問い合わせ = 2月7日までに、申し込みフォーム(右記2次元コード)、高齢者支援課(559-1587 FAX 563-7776)



講座

SUN だっこカフェ 子どもの不登校に悩んでいませんか?

一人で悩まず、みんなと話すことで、少しでも心をホッと軽くしませんか。

不登校に関する講話や参加者同士のフリートークなどを行います。

日時 = 3月15日(土)10時～12時

場所 = ウッディタウン市民センター

対象・定員 = 学校へ行きづらい市内在住・在学の小・中学生、高校生の保護者など ※託児希望者は申し込み時に要相談 / 先着10人程度

申し込み = 3月12日までに、申し込みフォーム(右記2次元コード)または電話



青少年育成センター(子ども育成課内)
電話 559-5117 FAX 563-3611

講座

多世代交流館ボランティア養成講座

日時 = 3月12日(水)10時～12時

場所 = 多世代交流館シニア・ユースひろば

内容 = ボランティアを楽しもう

対象 = 子育てや多世代交流に関心がある18歳以上の人 ※講座終了後、ボランティア登録についての説明会を実施

申し込み = 2月28日までに、申し込みフォーム(右記2次元コード)または来館



多世代交流館子育て交流ひろば
電話 562-8421 FAX 562-8422



支給に関するお知らせ

項目など	支給日	担当課
児童手当 (2月期支給)	2月14日(金)	子ども家庭課

※制度改正により、6年12月・7年1月分の支給

チャッピー サポートセンター

妊娠・出産・育児のさまざまな疑問や不安をひとりで悩まずご相談ください

市役所本庁舎2階 559-5093
総合福祉保健センター 559-6288
多世代交流館 553-8003
ウッディタウン市民センター 550-9116
kodomoseisaku@city.sanda.lg.jp

妊娠すると乳腺を発達させるホルモンの分泌が盛んになり、乳房が大きくなるなど、母乳を与える準備が始まりますが、母乳分泌を抑えるホルモンの影響で、まだ母乳は出ません。出産後、赤ちゃんが乳頭を吸うことで母乳が出ます。妊娠中は、赤ちゃんが乳頭を吸いやすくなるよう、乳頭・乳輪のケアをしておきましょう。しかし、乳頭への刺激は、子宮の収縮など、早産などの原因になる場合もあるので、助産師などに相談してから始めましょう。また、妊娠中から身体を温めるものを摂取るなどして、血液の循環をよくすることも心がけましょう。

Q 母乳育児のために、妊娠中からできることはありますか?

A 妊娠すると乳腺を発達させるホルモンの分泌が盛んになり、乳房が大きくなるなど、母乳を与える準備が始まりますが、母乳分泌を抑えるホルモンの影響で、まだ母乳は出ません。出産後、赤ちゃんが乳頭を吸うことで母乳が出ます。妊娠中は、赤ちゃんが乳頭を吸いやすくなるよう、乳頭・乳輪のケアをしておきましょう。しかし、乳頭への刺激は、子宮の収縮など、早産などの原因になる場合もあるので、助産師などに相談してから始めましょう。また、妊娠中から身体を温めるものを摂取るなどして、血液の循環をよくすることも心がけましょう。

助産師が悩みにお答えします!

INDEX << TOPICS << 情報コーナー << 子育て News << 相談・休日診療 << 連載 << みんなのひろば・図書館だより・フォトニュース